



2014年度 重点テーマ決定!

文京ミ・ラ・イ対話

参加者募集!

文京社会起業アクション・
ラーニング講座

参加者募集!

地域の課題を知り、解決策を共に考える!

文京の未来を考える対話の場

文京
ミ・ラ・イ
対話

【会場】文京シビックセンター5階会議室
【定員】各25名(抽選)
【参加費】無料
【第1セッション募集期間】8月25日(月)~9月16日(火)
※第2セッションは10月下旬に参加募集を行う予定です。

地域をもっと知りたい方、
地域に何か役立ちたい方、
これから地域で事業を立ち上げたい方、
共に未来を語り合しましょう!

2014年度
重点テーマ

まちで健やかに
子どもが育つ文京区

暮らしやすい文京区を
実現する地域力

第1セッション
地域課題を知る

9月28日(日) 14:00~16:30

10月1日(水) 18:45~21:00

第2セッション
解決策を深める

11月30日(日) 14:00~16:30

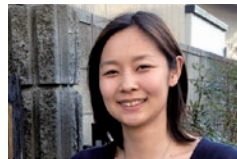
12月3日(水) 18:45~21:00

第1セッション: 9/28(日) ゲスト

10/1(水) ゲスト



今村 亮氏
認定NPO法人カタリバ
「b-lab(ビーラボ)(文京区
青少年プラザ)への思い」



不破 牧子氏
NPO法人ダイバーシティ工房
「日本一家庭的な塾」



磯井 純充氏
森記念財団
「六本木ヒルズから
まちライブラリーへ」



松崎 英吾氏
日本ブラインドサッカー協会
事務局長



広石 拓司
株式会社エンパブリック 代表
事務局長

第5回ゲスト講師

コーディネーター

地域課題の解決を目指す事業をデザインし、実践する

全7回

文京社会起業アクション・ラーニング講座

地域課題の解決から継続・発展するビジネスを、
地域でアクションをしながら生み出していく講座です。

10月23日(木)~3月5日(木)

の期間で7日間 夜間または午後

【会場】文京シビックセンター
会議室ほか

【定員】20名(選考)

【参加費】4,000円(全7回セット)

【募集期間】9月1日(月)~10月2日(木)



みなさんと共に取り組みたい 地域課題の重点テーマを決定しました!

対話・講座の申込みは
特設サイトから!



文京の未来を考える対話の場(文京ミ・ラ・イ対話)は、地域課題の重点テーマについて、課題解決に取り組む実践者、文京区職員を交えて、参加者と共に対話を進める取り組みです。昨年度は、のべ200名以上の方が参加され、日々の生活や仕事の中で感じていることを話し合いました。今年度は新しいテーマで開催します。ぜひ、ご参加ください。



【重点テーマ①】

まちで健やかに子どもが育つ文京区

かつて子ども達には、家庭、学校に加えて、地域にも居場所がありました。生まれてから地域の人と関わりを持ちながら育ち、近隣の学校に通っていた状況が変化していく中で、子どもと地域のつながりは薄れつつあります。子どもが地域の中で自分の居場所を見つけ、健やかに育てる文京区をつくります。

【重点テーマ②】

暮らしやすい文京区を実現する地域力

文京区は都心に近く、生活利便性がとても高い地域です。それゆえに、地域とつながらなくても生活していけると考えてしまいがちですが、毎日暮らすまちの安心感を高め、暮らしの豊かさの幅を広げるうえで、地域のつながりをつくっていくことは重要です。文京区をより暮らしやすく、元気なまちにしていけるために地域の力を高めます。

気になるテーマがある方は、

文京ミ・ラ・イ対話 第1セッション「地域課題を知る」へ!

9月28日(日) 14:00~16:30

テーブルテーマ

- *生活環境や家族の状況に関わらず、子どもたちが輝く未来を持てる地域にするには?
- *中高生の育成(事業や居場所等)を地域で推進するには?

【ゲスト・プロフィール】

■認定 NPO 法人カタリバ 今村 亮氏

2003年、学生時代より NPO カタリバに参画し、「教室に社会を運ぶ」事業型 NPO の路線を方向づける。文部科学省熟議協働員、岐阜県教育ビジョン検討委員会委員などを歴任。2015年4月より b-lab(文京区青少年プラザ)施設長着任予定。

■NPO 法人ダイバーシティ工房 不破 牧子氏

大学中退後、日本語教師の資格を取り世界20か国でインターン経験や放浪をする。帰国後、大学に再入学し、卒業後は商社や母校の国際交流センターに勤務。2010年よりひとり親、低学力層向けの学習塾「自在塾」の運営を父親から引き継ぎ、2012年より発達障害児の学習支援の「スタジオ plus+」を開始。2012年に NPO 法人化し代表理事に就任。

【次回予告】 第2セッション「解決策を深める」

11月30日(日) 14:00~16:30

プログラム(予定)

●第1セッション

1. 課題解決に取り組む実践者によるゲスト・トーク
2. 文京区の現状と取り組み紹介
3. テーブルテーマを基に課題を考える対話

●第2セッション

1. 地域課題解決の新しい事業づくりに取り組む人からの問題提起
2. 問題提起を基に、解決策を考える対話

10月1日(水) 18:45~21:00

テーブルテーマ

- *安全で安心なまちを実現するには?
- *利用したくなる商店街は、どんなもの?
- *東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げるために区民のできることは?
- *高齢者が安心して暮らせるための支援は何がある?

【ゲスト・プロフィール】

■森記念財団 磯井 純充氏

六本木ヒルズにある会員制図書館アカデミーヒルズを立ち上げる。2011年より「まちライブラリー」活動を展開。メッセージを付けた本を交換するブックスポットをカフェ、オフィス、住宅、お寺、病院などまちのあちこちに展開。現在、全国で100ヶ所以上。2012年には大阪府立大学なんばサテライトに「蔵書0冊からの図書館」としてまちライブラリー@大阪府立大学をスタートさせる。

【次回予告】 第2セッション「解決策を深める」

12月3日(水) 18:45~21:00



地域課題の解決を目指す事業をデザインし、実践する

文京社会起業 アクション・ラーニング講座

全7回

10月23日(木)~3月5日(木)

地域課題の解決を継続・発展できる事業としていくために、事業計画を作成すると共に、試行やアクションを行いながら実践力を身につけていく連続講座です。

【対象者】

- *これから地域課題に着目した事業に取り組もうとしている方
- *NPOで取り組んでいる活動を、事業として発展させたい方

【募集期間】 9月1日(月)~10月2日(木) 【参加費】 4,000円(全7回セット)

※全日程に参加することを原則とします。

※申込みフォームをもとに選考します。

※事業テーマは自由ですが、選考にあたっては、今年度の重点2テーマを対象とするものを優先します。

また、これまでの新たな公共プロジェクトのプログラムに参加するなど、地域ニーズを踏まえているものを優先します。



【プログラム(予定)】 ★は選択してご参加いただけます。(参加費不要)

第1回 10月23日(木) 18:45~21:00 「地域課題解決を事業とする発想と手法」

第2回 11月6日(木) 18:45~21:00 「対象者とテーマを明確にする」

第3回 11月20日(木) 18:45~21:00 「事業実現への道筋を考える」

★11月30日(日)・12月3日(水) 文京ミ・ラ・イ対話への参加

★12月4日(木)・5(金) 個別相談会①

第4回 12月14日(日) 13:30~16:30 「メンター・ミーティング」

★1月8日(木)・15日(木) 個別相談会②

~1月に小規模の試行を通して事業モデルを検証します~

第5回 1月22日(木) 18:45~21:00 「事業モデルを固める」

第6回 2月11日(水・祝) 13:00~16:30 「社会起業フェスタでのプレゼンテーション」

第7回 3月5日(木) 18:45~21:00 「ふりかえり、事業展開戦略を定める」

■ 第5回ゲスト講師

松崎 英吾氏 (日本ブラインドサッカー協会事務局長)

学生時代に、偶然に出会ったブラインドサッカーに衝撃を受け、深く関わるようになる。大学卒業後は、(株)ダイヤモンド社、ベネッセ・コーポレーションに勤務。その後、日本視覚障害者サッカー協会(現・日本ブラインドサッカー協会)の事務局長に就任。

■ 講座コーディネーター

広石 拓司 (株式会社エンパブリック代表)

文京区・根津にあるエンパブリックにて、新しい事業を生み出すコミュニティ・マネジメントや社会起業家の育成の取り組み。高校生からシニア世代まで、全国で年間200本を超えるワークショップを行い、のべ約5,000人が参加。慶應義塾大学総合政策学部、立教大学大学院などの講師も兼任。



2013年度の対話、社会起業アクション・ラーニング講座等から

地域課題解決プロジェクトが続々登場!

~2014年度 登録プロジェクト、支援プロジェクトのご紹介~

【2014年度 登録プロジェクト】 ※支援プロジェクトを除く

- 「子育て」を地域で支える「寺小屋キッズ文京」プロジェクト(文京区囲碁指導者連絡会)
- 地域コミュニティ情報共有の仕組み創りプロジェクト(TEAM空)
- 地域密着型ミュージックファシリテーター養成プロジェクト(株式会社リリムジカ)
- 文京いきぬきプラットフォームの構築(本郷いきぬき工房)
- 「文京かるた」製作・普及プロジェクト(文京かるた隊)
- 文京子育てサポートステーション(ひよこ教室)

【2014年度 支援プロジェクト】

- échelle [エシェル] プロジェクト(échelle)

子育て中のママが将来のライフビジョンを客観的に描けるように、社会との接点を持つきっかけ作りとなる体験型教育支援プログラム(インターンシップや社会科見学に類似)を展開し、ママ自身の好奇心を満たす場を提供します。
- 地域版フューチャーセンター&心地よく暮らし、はたらくLoco-working拠点「文京版cococi」立ち上げプロジェクト(cococi2000)(株式会社Polaris)

仕事をきっかけに地域につながりを産み出す「シゴト軸のコミュニティcococi」を立ち上げることで、文京に暮らし、働く女性たちの地域とのつながりの希薄化を解決します。

— 文京ミ・ラ・イ対話、文京社会起業アクション・ラーニング講座から — プロジェクトが生まれる仕組み

文京区では、知る・出会う・学ぶことのできる対話、小さなアクションを起こしながら事業を構築するアクション・ラーニングを通して、地域課題解決型の事業が生まれることに取り組んでいます。2013年度は、対話やアクション・ラーニング講座の参加者・受講生等から、アイデア段階を含めると、25のプロジェクトが生まれました。



知る・出会う

文京ミ・ラ・イ対話

地域に住んでいるだけでは、地域課題を知ることはできません。地域課題に対する行政の取り組み、課題解決を実践する方々の話、実際に地域で困っている方の声を聞くことで、今、地域で何が問題になっているのかを知ることができます。

参加者の声

地域を見直すこと、仲間の話し合いの場を数多く持ち、深めていくことの重要性を知りました。



事例と組み立て方を学ぶ

文京社会起業アクション・ラーニング講座

地域課題解決を事業とする先事例等からその発想と手法を学びます。実際に、自分が行いたい事業の実現へ向けて、対象者を明確にし、課題解決の事業計画をつくります。

受講生の声

- ・対象者を絞ることの重要性に気づきました。
- ・新規事業は信用がベースなので関係性の構築が必要だと改めて気づきました。



専門家の意見を聞く

メンター・ミーティング

様々な分野で活躍する専門家をメンターとしてお招きし、受講生との対話を通じて、受講生がこれまでに考えてきた事業プランのブラッシュアップを行います。

受講生の声

メンターという第三者の視点を取り入れることで、自分では完璧だと思っていた事業を振り返り、軸足を明確にする必要性を感じました。



発信して仲間をつくる

社会起業フェスタ

フェスタは、プロジェクト登録・支援団体、受講生の各プロジェクトの仲間を募る場であり、また、地域活動に関心のある人たちが区民発のプロジェクトに触れる機会です。

受講生の声

高校生向けの教育事業アイデアを考えていたところ、対象となる高校生からの指摘をいただいたり、事業を支援して下さる専門家の方々に出会ったりしたことで事業が進みました。

動いて事業をつくる

プロジェクトを進める!

事業プランをまとめたら、後は実行するのみ! 試行を重ねる中で、共に動いてくれる仲間が増え、様々な人と協働することで事業が実現します。必要最低限の事業プランをまとめたら、実行に移し、顧客に確かめてもらいながら事業を固めていきます。

受講生の声

講座では一緒に事業を企画する仲間ができ、動き始めることができました。実際に、自分の考えを地域の人に問いかけていった結果、町会や地域の団体などと一緒に実現できました。



詳細・申込みは特設サイトから

重点テーマ関連情報、対話の場や講座の参加者募集、活動レポート、地域での取り組みなどを掲載していきます。

「文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」

bunkyo-sip.jp

Facebook、twitter、メールマガジンにも情報を掲載しています

